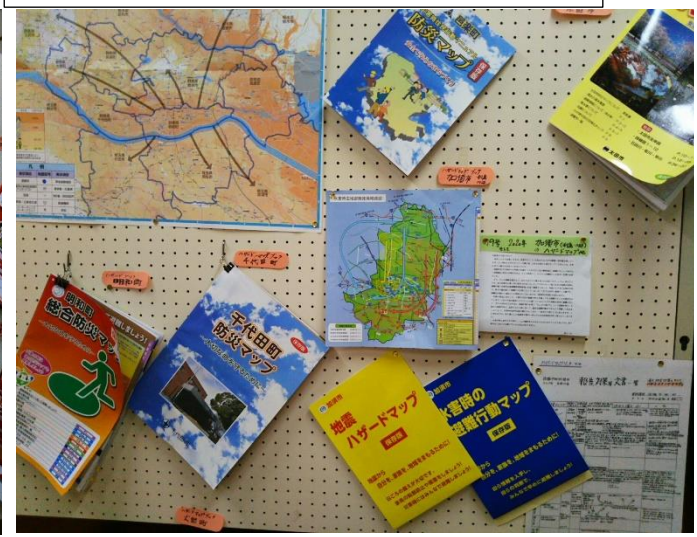
NPO 法人足尾鉱毒事件 田中正造記念館です。

企画展 12 始めています。

館林市のハザードマップ　浸水地域を示す真っ赤な色で覆われています

近隣の市町のハザードマップ・防災マップ
避難防災マップの数々



上毛新聞十月十二日付

田中正造の治水思想

記念館企画展

館林

洪水をテーマにしたNPO法人足尾鉱毒事件田中正造記念館（針ケ谷照夫理事長）の企画展が来年3月まで、館林市大手町の同館で開かれている。パネル展示を通し、過去の洪水被害から治水の先進事例を紹介している＝写真。

洪水のあった利根川の調査や被災者の話などを記録した、田中正造の「河川巡視日記」の文章を展示。河川の流れを知ることが治水につながるとした、正造の考えに触れることができる。同市のハザードマップなども解説している。

針ケ谷理事長は「水害との付き合い方を考えるきっかけになればうれしい」と話した。

入場無料。午前10時～午後4時。月、水、金曜は休み。問い合わせは同館（☎0276・75・8000）へ。

田中正造記念館よりお知らせ２つ

(1)「川俣事件 120 周年記念の集い」は、残念ながらコロナ禍のため中止することにしました。

(2)来館者の皆さまへのコロナ感染防止のための対策として、非接触型温度計や手指消毒液を複数設置したりしてお待ちしています。
ご協力をお願い申し上げます。